

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 5日		2026年 1月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27人	(回答者数) 18人
○従業者評価実施期間	2026年 1月 5日		2026年 1月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別対応で、専門的な支援を提供しています。	・子どもが意欲的に取り組めるように興味・関心のあるものを使って支援を行っています。 ・感覚統合療法を取り入れています。	・社内、社外の研修の参加することで、職員の知識を向上させていきます。
2	・担当制ではありません。	・それぞれの専門的な視点での支援を行っています。 ・職員同士、情報の共有をすることで様々な視点から関わっています。	・事例検討会議を開催しています。
3	・予約制度で利用される日を選んでいただいています。	・常に空き枠を提示することで、利用しやすくなっています。	・声掛けをするなど、定期的に支援を受けられるように案内しています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・個別療育のため、子ども同士のコミュニケーションに繋がりにくいところがあります。	・子ども同士が関わる機会が少ないです。	・イベントなどを開催することで関わる機会を設けていきます。 ・目的が合えば、療育時間内の他児と関わる時間を設けていきます。
2	・様々な遊具があるため、視覚に入りやすい環境です。	・遊具など物を片付けるスペースが少ないです。	・物品を厳選していきます。 ・倉庫の確保していきます。 ・目隠しするなど見えにくくしていきます。
3	・待機の方の待ち時間が長くスムーズに利用していただけていません。	・1年では卒業に繋がらず、待機の順番が進んでいない状態です。	・次のステップを相談支援員さんに相談していただいたり一緒に考えていくなど安心して次に進んでいただけるように考えていきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	リハビリ発達支援ルームUTキッズ広陵				公表日	2026年 3月 2日		
		利用児童数	2026年 1月 5日		回収数	27人中18人		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	0	0	0	・人数で調整出来ていると思います。 ・十分動き回れるだけの空間を設けて頂いています。	遊具等の整理整頓を心掛け、活動スペースを確保していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	1	0	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1	0	1	・個々にあった対応をしていただきます。 ・運動をする所なので、本棚や机はありませんが、色んな用具器具を活用した全身運動や手先を使うゲームを行っています。	安心してご利用いただけるように定期的に点検を実施していきます。また、遊具や道具を活用した支援も充実するように努めていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	0	0	0	・都度悩み事を聞いてくださり、臨機応変に対応頂いています。	相談していただいた内容については、保護者の方が安心と納得が得られるよう対応できるように努めていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	0	0	1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	0	0	1	・色々な問題行動に対してどれからアプローチするのかなど、毎回たくさん相談に乗って頂き助かっています。 ・いつも細かく聞き取りをして頂いた上で、計画を立てて頂いています。	今後も、子供にの成長とご家族の方の意向を十分に踏まえ、適切な計画書となるように努めていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	0	0	1	・通い始めからはかかなり成長させて頂きました。	私たちもこどもたちの成長は、大変うれしく思っています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	0	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	0	0	0	その時々課題やメンタルで柔軟に対応して頂いています。	目標に沿った内容になるように、今後も工夫をし様々な支援を提供できるように努めていきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	2	3	5		機会を設けることができていません。
保護者へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	0	0	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	1	0	3		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18	0	0	0	毎回細やかに伝えてくださります。	保護者の方からも、お話をさせていただいていることで共通認識ができていると感じています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	1	0	1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	0	0	0		

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	0	0	16		現在のところ、機会を設けることができていません。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	0	0	2	毎回迅速丁寧に対応頂いています。	相談の申入れに対しては、迅速かつ適切に対応できるように心がけてまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	0	0	9	確認することがほとんどなく知らずにすみません。	定期的にInstagramに活動内容などを発信しています。機会があればご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	1	0	7		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	0	0	10		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	0	0	3		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18	0	0	0	気遣いすることなく、不機嫌なこともさらけ出しています。	今後も安心して活動に取り組み、楽しく通っていただけるように努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17	0	0	1	・ことばで伝えることができないのでわかりません。 ・ずっと継続したいというほどです。	楽しく通っていただけるように、努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1	0	0		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		リハビリ発達支援ルームUTキッズ広陵			公表日		2026年 3月 2日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5			0
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	4	基準に応じた人員配置はなされているが、曜日によって人員数に差があるため、職員同士協力しながら業務に取り組んでいます。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	段差があるところはマットを配置したりして配慮しています。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	清掃や消毒を定期的に行っており、静整頓に心がけています。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	メインの療育室以外に多目的に使える個室があります。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	毎朝のミーティングと必要であれば事例検討を行い改善に繋げています。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	頂いた意見を職員で共有し、改善に繋げています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	日々の業務の中で、提案されたことを話し合い、改善に繋げています。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	5	第三者による外部評価が行われていません。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	定期的に法人での研修を開催している以外に個別でも研修に参加する機会を設けています。			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	HPに公表されています。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	療育中での様子やモニタリング、職員との話し合いを通して作成しています。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	職員との会議の中から、療育の方向性をみんなで共通理解し、検討した結果を踏まえて計画書を作成しています。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	毎回、療育実施前に計画書を確認しています。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	全てのこどもにJSI-Rを実施しており、療育の様子を観察とともに保護者の方からの情報を踏まえて確認しています。			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	こどもの支援に必要な項目を設定し、具体的な支援内容を設定しています。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	職員同士で話し合いを持つなど、子どもに応じたプログラムを立てています。			

支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	個々に合わせたプログラムになっているため、固定化された内容となる時もあります。固定化された内容の時は、理解していただけるように説明を行います。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	2	3	基本的には個別療育ですが、必要に応じて同室児と関わるなどの機会を設けています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	毎朝ミーティングを行う中で、確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	担当制ではないので、気づいた点などがあれば支援後に職員みんなに共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	日々記録は、貯めることなく記入し、次の療育に活かしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	半年ごとにモニタリングを行い、見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	5	0	ガイドラインに沿って支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	自己認知・能動的に動ける力の向上に繋がる支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	基本は、児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	必要があれば、連携していく体制は整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	0	5	送迎を行っていないため、連絡調整はしていません。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	5	必要があれば、情報共有と相互理解を図っていきます。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	5	対象となる児童がいません。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	5	地域の児童発達支援センターとの連携を図ることはできていません。	今後、連携を取ったり助言を頂ける機会を設けていきたいです。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5	機会を設けることができていません。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	5	会議には参加できていませんが、全体会には参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	療育後のFB時に、こどもの発達の状況や課題について伝え合っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	必要な方に関しては、ペアレントトレーニングを行っています。また、研修などの情報は掲示することで案内をしています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に丁寧に説明を行っています。また、掲示したり、質問がある場合はお答えさせていただきます。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	モニタリングや日々の療育の様子、FBなどに主に保護者から家族の意向を確認する機会を設けています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	作成した計画書を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	FB時に話す機会を設けています。また、時間を取って相談する機会も設けています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	5	現在のところ、機会を設けることができていません。	保護者や兄弟と交流する機会を考えていきたいです。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	相談の申入れに関しては、迅速かつ適切に対応できるように体制は整えています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	定期的に、Instagramで活動内容や行事予定などを掲げています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	鍵付きの棚に収納しています。また、取り扱いには十分に留意しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	意思の疎通や情報伝達は、その方に合わせた方法で行っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5	事業所としては行っていませんが、法人として行っています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	それぞれのマニュアルを策定しています。研修訓練後に内容を掲示し周知しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	BCPの策定をしています。定期的に研修及び訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0	契約時に確認し、書類にも記載していただいています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	5	食事の提供はありませんが、アレルギーの確認は行っています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画を作成し、研修や訓練を行うことで必要な措置を講じています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	子どもの安全確保のため、研修及び各訓練の内容を掲示して家族に周知しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	インシデントアクシデントのレポートを提出し、同じことが起こらるように情報を共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	職員の研修を行い、話し合いの機会を設けています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	毎日身体拘束があったかを確認しています。行う場合は、子ども及び周りの人の安全が守られるよう十分配慮し説明を行い了承を得ています。		